

議事録・議事概要

審議会等の名称	阿見町地域包括支援センター運営協議会 阿見町地域密着型サービス運営委員会
開催日時	令和4年9月30日（金）午前10時から
開催場所	本庁舎 3階 301会議室
議 題	<p>第一部</p> <p>阿見町地域包括支援センター運営協議会</p> <p>(1) 阿見町地域包括支援センターの運営状況について</p> <p>(2) 予防給付マネジメント業務の委託について</p> <p>(3) 地域包括支援センターの事業評価指標について</p> <p>第二部</p> <p>阿見町地域密着型サービス運営委員会</p> <p>(1) 令和3年度地域密着型サービスの現況等，令和4年度の事業について</p> <p>(2) 町内の地域密着型サービス事業所の状況</p> <p>(3) その他</p>
公開・非公開の別	公開

議事結果	<p>第一部</p> <p>(事務局) 令和3年度阿見町地域包括支援センター事業実績報告、 収支決算報告、令和4年度業務委託契約事業所の承認について</p> <p>(議長) 追加で業務委託契約を結んだ町外事業所を皆さんお認めと いうことでよろしいか。ご意見はあるか。</p> <p>→全会一致で承認</p> <p>(議長) 事務局の説明について何か質問等はあるか</p> <p>(議長) P.9 収支決算について。支出の8割は人件費である。当初 予算時の見込み10人より少ない9人で業務を行っているが、 9人で仕事は十分にできているのか。</p> <p>(包括) 大変忙しい現状。相談ケースや虐待ケースへの対応などす ぐに解決しない業務もあり、職員は多忙にしている。地域包 括支援センターの人員基準は、国の基準では、第1号被保険 者3,000人~6,000人毎に保健師、社会福祉士、主任ケアマ ネが各1名配置する必要がある。阿見町の第1号被保険者数 の規模からすると、3職種が最低9人の配置が必要となる。 国の基準を満たしているが、内容的には日常生活自立支援事 業にもかなりの時間をとられており、忙しい状況である。</p> <p>(議長) 国の基準を満たしているのは理解できるが、事業内容をみ ても相談件数の増加等あり、労働環境を守るためにも、町民 への生活を守る直接的な影響も大きい業務と考えられ、来年 度以降は増員していただきたいと考える。</p> <p>(包括) 増員の希望を出している。10人が9人になったのは、コ ロナ対策として、生活が困窮した方への貸付業務を全国の社 会福祉協議会で請け負うことになり、相当な件数があり、相 当な業務量が増えたことで、そちらに人員が割かれた。生活 困窮者の相談には、相談支援に対応できる職員が異動して対 応した。県社協からの委託事業である日常生活自立支援事業 に権利擁護を担っている包括支援センターの職員をとられて いるので、令和5年度は、日常生活自立支援事業に人をとり たいと思っている。</p> <p>(議長) 上手に融通をして、町民に関わるサービスが低下しないよ うにしてください。</p>
------	--

(委員) P.4 権利擁護事業について、虐待の判断につながらない、虐待という判断にいたらなかったケースが出ている。家の中で虐待があっても、調査をしても実態が伝わらないケースもあると思う。判断が難しかった事例があれば、どのように振り分けた等、最近の事例を教えてください。

(包括) その都度、包括と役場、関係機関と協議をしながら最終的な判断をしている。例として、本人に内出血があることを施設職員が見つけたが、本人が認知症で、本人からは内出血の原因を上手く聞き取れず、本人は、家族はよくしてくれていると言うが、それが事実なのか認知症で行為を忘れているのか判断できない。家族は、本人が這って移動するのでぶつけたのではないかと言うが、それも事実か確認できない。最終的には、虐待の判断に至らず、介護保険サービスにつながっている人だったので、内出血の増え方等状況を経過観察していくことになった。

(委員) 精神的な負担を与えられていることなどは外部ではわからないということもある。そのようなときに虐待ではないと判断することがないようにフォローしていただきたい。

(議長) 以前に（医師として）急性期病棟に勤務していたときに、認知症高齢者と、敷地内別棟の家族がいるケースがあったが、家族も本人の世話を上手にできていないようで、ネグレクトが疑われた。医療者からすると虐待に見えたが、行政に言うと家族は1日1回は様子を見に言っているので、虐待には値しないと判断したが、ケース介入は行ったというケースもあった。丁寧な対応をお願いしたい。

(議長) 令和3年度はコロナの体制で中止した事業が多かったようだが、令和4年度はできているのか。どのような進捗か。

(包括) 現状では、本来の形、通常に戻りつつある。

(委員) P.8 任意事業で家族介護支援事業で4回計画している。良い内容だと思うが、参加者数が少ないのはどうしてか。

(包括) コロナ拡大の時期と重なっていることもあると思う。本当に必要なことは何かまた考え直している。ZOOM等の導入はなかったなのでその影響もあるかもしれない。動画の配信等も考えていきたい。

(委員) 先程話に出たコロナ給付金の貸付に対応する職員の給料はどこから出たのか。

	<p>(包括) 町の補助金から出る。包括支援センターの委託費は精算で町に返し、町から補助金という形で出た。</p> <p>(委員) 毎年、清算金が出ないように予算を有効に使ってほしい。</p> <p>(包括) 予算編成の時期と誤差があるので、予算編成の時期 11 月には 10 名で話を進めていたが、4 月になりコロナの貸付に人が必要になり、異動で対応した。町でも財源に限りがあるので、異動した分の委託料は減額して、その分の人件費は補助金という形でそちらの人件費に充てているので、町としてはプラスマイナス 0。予算的な振替で対応した。</p> <p>(委員) 1,000 万円は人件費だけではないだろう。</p> <p>(包括) 人件費は 800 万円くらい。その他こまかいところを合わせるとこの位の精算額となった。</p> <p>(委員) 毎年返すのが気になる。毎年返さないでもっと有効に使う事業はないのかということ。</p> <p>(包括) 使えるものは有効に使っていききたいと思う。</p> <p>(議長) これは毎年出る意見かと思う。</p> <p>(事務局) 地域包括支援センターの事業評価指標について事務局から説明した。</p> <p>(委員) P.16 地域ケア会議の内容を住民公表について、様々な先生方から検討いただいた内容や意見を町で公開していく方向で考えているということによいことと思う。</p> <p>包括支援センターの夜間・早朝、平日以外の相談窓口設置について、相談件数も増えていること、施設委託をしているところもあるということで、今後、町の方向性として施設委託を検討しているという考えでよいのか。来年度予算の事務委託料を増やさないといけないのではないのか。</p> <p>(事務局) 他市町村でも施設委託を行い体制を整えている実情があるので、町としても考えていきたいと思う。</p> <p>(委員) 去年も同じように話をしたが、話は進んでいないのか。検討で終わりか。</p> <p>(事務局) 具体的には進んでいない状況。</p> <p>(委員) 常時夜間開いている施設もあるので、委託金を出して話を進めるという手もある。</p> <p>評価は、厚労省が決めた指標でチェックしているが、3 年間 C 評価が続いている項目も結構ある。厚労省が全国一律に決</p>
--	--

めた指標の為、阿見町で合わないというのものもあるのではない
か。例えば、医療と介護の連携は包括とは関係ないのではな
いか。C評価としないで、町が組織的にやっていないところ
は、阿見町ではやっていないという記載でもよいのではない
か。

(事務局) ご意見ありがとうございます。

(議長) これは公表されるのか。

(事務局) 会議の議事録という形で、ホームページ上で公開する予
定。

(議長) 委員がおっしゃるように誤解のないコメントや、場合によ
っては空欄という対応もあると思う。

(議長) 他、質疑はないか。なければ終了とする。

以上で、終了。

第二部

(事務局) 令和3年度地域密着型サービスの現況等、令和4年度の
事業について、町内の地域密着型サービス事業所の状況を
説明。

(議長) この件に関して質問はいかがでしょうか。

(議長) 事業所の指定の審査は、書面だけということで、書類上で
も適切に行っているという認識でよろしいか。今年度は立ち
入りも行う予定はあるのか。

(事務局) まだ確定してないが、コロナ禍という状況もあるので、
書面で行うと考えている。

(議長) 十分であろうという判断と思われる。

(議長) 指定に関して、申請があったら、審査があつて書類上の不
備がなければすぐに認可されるのか。

(事務局) 基準を満たしているか書類上の不備がないかを確認した
後、現地確認をしている。

(議長) 適切に審査されていると考えてよろしいか。

(事務局) そのように考えている。

(議長) 他、質疑はないか。なければ終了とする。

以上で、終了。

